

## 安全データシート SDS

### 1. 製品及び会社情報

製品名 光硬化性樹脂材料 SP-Rubber  
会社名 有限会社 サット・システムズ  
住所 高知県南国市岡豊町笠ノ川 1052-1  
電話番号 088-802-8175

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

・人健康有害性  
急性毒性（経皮） 区分 4  
皮膚腐食性/刺激性 区分 2  
眼損傷性 区分 2A  
皮膚感作性 区分 1  
呼吸器感作性 区分 3  
急性水生毒性 区分 2  
慢性水生毒性 区分 3

#### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告

注意喚起語  
危険有害性情報

警告  
H302 飲み込むと有害  
H315 皮膚刺激  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H319 強い眼刺激  
H335 呼吸器への刺激のおそれ  
H401 水生生物に毒性  
H412 長期的影響により水生生物に有害

注意書き

P264 取扱後は手をよく洗うこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
P302+P352 皮膚に付着した場合は多量の水と石鹸で洗うこと  
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。  
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。  
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。  
P362+P364 汚染された衣類を脱ぐこと。そして再使用する場合には洗濯をすること。  
P501 内容物および容器は、地域および国の規制に従って廃棄すること。

### 3. 組成 及び 成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物  
分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

#### 4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動してください。 症状が続く場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
皮膚に付着した場合	皮膚を石鹸と多量の水で洗ってください。 医師の診察を受けてください。
目に入った場合	十分な量の水で少なくとも20分間完全にすすぎ、医師の診察を受けてください。
飲み込んだ場合	意識不明の人に口から何も与えないでください。 口を水ですすいでください。 医師の診察を受けてください。

#### 5. 火災時の措置

引火点	105 °C
適切な消火媒体	泡消火器とドライアイス消火器
消火を行う者の保護	必要に応じて、消火用の呼吸装置を着用してください。
危険な燃焼生成物	二酸化炭素、窒素酸化物、リン酸化物、および刺激性有機ガス

#### 6. 漏出時の措置

個人での予防措置	8に記載されている保護具を使用してください
環境に対する注意事項	製品を下水に流し捨てないでください。地域および国の法律および規制に従ってください。
清掃の方法	漏れや汚染された場所を隔離し、救急隊員はマスクと保護手袋を着用し、 漏れた材料に直接触れたり、漏れた材料を可燃性の材料に 接触させたりしないようにしてください。 掃いてからシャベルで移動します。 廃棄するために適切な捨てても良い容器に保管してください。

#### 7. 取扱い 及び 保管上の注意

取扱い	
安全取扱注意事項	目、皮膚との接触を避けてください
保管	
安全な保管条件	
取扱い	製品パッケージのわかりやすい場所に 「工業材料」や「たべられません」などのラベルを貼り付けてください。
保管	直射日光を避け、涼しく風通しの良い場所に保管してください。
保管温度	8-28度。暖房は避けてください。
一緒に保管を避けた方がよい物質	強酸化性物質、強酸、強塩基
保管期限	9か月

#### 8. ばく露防止 及び 保護装置

個人用保護具	
呼吸装置	特別な保護は必要ありません。樹脂の臭いにアレルギーがある場合は、 マスクを着用してください。
手の保護	使い捨て手袋（工業用耐グリース手袋）を使用してください。
眼の保護	液体が飛散する可能性がある場合、あるいは長時間作業する場合は、 保護メガネを着用してください。
皮膚及び体の保護	液体が皮膚や体に飛散しないようにしてください。特別な保護は必要ありません。
衛生対策	休憩中や仕事の終わりには手を洗ってください。 作業中は目や皮膚に触れないようにしてください。

## 9.物理的 及び 化学的性質

形状	液体
色	淡黄色
臭い	かすかな樹脂臭
比重 (密度)	1.13g / cm <sup>3</sup>
溶解度	水に溶けない
粘度 (粘性率)	25°C / 732mPa.s
アセトンへの溶解度	可溶性

## 10.安定性 及び 反応性

化学的安定性	推奨した保管条件下では安定。
危険有害反応可能性	なし
避けるべき条件	直射日光を避けてください。 直射日光下では硬化してしまいますが、固体自体は無毒で無害です。
避けるべき物質	強酸化性物質、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	なし

## 11.有害性情報

製品毒性データ	関連する文献データとGHS付録2の分類基準では、この製品の毒性は低いです。 急性摂取損傷限界LD50 (ラットテスト) > 3000mg / Kg。 毒性の危険性は、一般的な接触刺激です。
眼の刺激	目の炎症を引き起こします。 症状には、目の充血、涙、痛みなどがあります。
皮膚の刺激	皮膚にかすかな刺激があります。
体内への摂取	飲み込むと胃を刺激し、吐き気、嘔吐、腹痛などの症状が現れることがあります。
過度の露出	刺激物は主にアクリルです。 大量または繰り返し反りの接触は皮膚を刺激する可能性があり、 初めての接触および長時間の過度な接触は目を刺激する可能性があります。
感作性	アレルギーを起こしやすい人は、皮膚アレルギーを発症する可能性があります。
揮発性	なし
発癌性	なし

## 12.環境影響情報

有毒性	現在、データはありません
持続性と分解性	現在、データはありません
生体内蓄積の可能性	現在、データはありません
土壤中の移動性	現在、データはありません
その他の影響	硬化する前に、プールや排水管などに直接排出しないでください。 硬化後は、環境に直接害を及ぼさない典型的な重合体です。

## 13.廃棄上の注意

安全な取り扱いのための注意事項	肌や目の接触を避けてください。
容器	余ったボトルやカートンは、使用後の規定に従って取り扱う必要があります。

## 14.輸送上の注意

この製品には、国際的に禁止されている有害物質は含まれていません	
国連番号	該当しない
航空での輸送 (IATA分類)	分類なし
海上での輸送 (IMO分類)	分類なし
陸上 (ADR分類) / 鉄道 (RAD分類) での輸送	分類なし

## 15.適用法令

消防法

第4類 第三石油類（非水溶性）

特定有害廃棄物輸出入規制法  
（バーゼル法）

廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの（平10三省告示1号）

この製品は、関連する製品規制に準拠しており、許諾製品の安全性の要件に属していません。

## 16.その他の情報

免責事項

上記は正確な情報ですが、すべての情報は含まれておりません。

使用に関する手引きとして使用してください。

この資料は、現在の知識レベルに基づいており、

製品に関する適切な安全上の注意事項に適用されます。

製品の性能を保証するものではありません。

製品の取り扱い、保管、使用、

または廃棄に起因または関連する損失、損害、または費用について責任を負いません。

参考文献

化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）

略語と頭字語の説明

GHS-Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

ADR-Autorisation Dangerous Road

IMO-International Maritime Organization

ITIA-International Air Transport Association